

令和8年6月11日

各関係機関の長 殿

九州大学大学院経済学研究院長

大西俊郎 [公印省略]

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究院では、下記の要領により専任教員を公募いたします。  
つきましては、貴機関の関係者に周知していただき、適任者をご推薦くださるようお願い  
就業通則申し上げます。

敬具

記

1. 担当科目 研究教育分野：経営学  
講座内容：コーポレート・ガバナンスと監査  
所 属：産業マネジメント部門 産業マネジメント講座  
講義科目：大学院経済学府産業マネジメント専攻（九州大学ビジネス・  
スクール）において、「コーポレート・ガバナンスと監査」および「プ  
ロジェクト演習」の2科目に加え、「マネジメント・コントロール」  
「組織マネジメント」「アカウンティング」「管理会計」「財務会計」  
のなかから最低1科目を担当する。また、経済学部の講義1科目を  
数年に一度担当することがある。なお、教育の国際化に伴い、担当科  
目の1つを英語で担当できることが望ましい。
2. 採用職名 准教授または講師
3. 採用時期 令和9年（2027年）4月1日以降、可能な限り早い時期に着任（着任日は応相  
談。後期からの着任も可）。
4. 労働条件 雇用期間：任期のない雇用（定年65歳）  
就業場所：研究室は九州大学伊都キャンパス・イースト2号館（福岡市西区  
元岡744）。なお、平日の授業は博多駅サテライト教室（福岡市博多区博多駅  
中央街1番1号JR博多シティ10F）で、土曜日の授業は伊都キャンパスで  
行う。令和10年（2028年）以降は、再開発後の箱崎サテライト（福岡市東  
区箱崎6-10-1）を利用する可能性がある。

就業時間：本人の同意に基づき、専門業務型裁量労働制（1日当たり7時間45分働いたものとみなす）を適用する。

休日：土日、祝日、12月29日～1月3日。年次休暇、夏季特別休暇。なお、土曜日の授業を担当する場合は、平日に振替休日を取得する。

賃金：年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）。なお、年俸額については経験等に基づき本学の規定により決定する。

[https://www1.g-reiki.net/kyushu-u/reiki\\_honbun/u437RG00000256.html](https://www1.g-reiki.net/kyushu-u/reiki_honbun/u437RG00000256.html)

加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

募集者：九州大学大学院経済学研究院長 大西俊郎

5. 応募資格 次の①実務家教員または②研究者教員の応募資格を満たすこと。

①実務家教員の場合：次の[1][2]を同時に満たし、かつ [4] [5] [6]の応募資格を満たすこと。

②研究者教員の場合：次の [3]の応募資格に適合し、かつ[4] [5] [6]の応募資格を満たすこと。

[1]専門実務分野に関する5年以上の実務経験と高度の実務能力があること。

[2]専門実務分野で著書またはレポート等の刊行物があること。また、調査研究、プロジェクト実績、教材開発、講演・研修実績等を有すること。

[3]博士の学位を有するか、それと同等以上の研究実績を有すること。

[4]ビジネス・スクールの運営業務（社会連携・国際連携・その他運営に関する業務）に、熱意を持って積極的に参加できる者。

[5]英語能力がビジネス・スクールで講義できるレベルにあること。

[6]日本国籍以外の応募者は、教育研究等の業務で支障のない日本語能力を有すること。

実務上の成果として、調査研究実績、プロジェクト実績、各種報告書、教材開発、講演・研修実績等を含む。

6. 提出書類 下記5点を8. 提出先に記載の方法に従って提出。

[1]履歴書（3か月以内に撮影した写真貼付、高校卒業以降の学歴〔取得学位も含む〕、職歴を明記すること）

[2]大学院博士前期課程（修士課程）、または後期課程（博士課程）の学位記のコピーもしくは学位授与証明書。また、大学院に在籍経験のない者は、最終学歴を示す証明書（当該機関の発行するもの）を提出すること。

[3]業績一覧表（研究・教育上の業績あるいは実務上の専門性・能力を示す成果について、著書・論文・レポート名、単著・共著の別、掲載誌名、発行機関、出版社名、発行・出版年、ページ数を記すこと。主たる業績3点に○印をつけ、その要約[一点につき日本語で400字程度]を付すこと。また査読論文には\*をつけること。また、教材開発や講演・研修実績がある場合は、別途一覧を付すこと）

[4]主要業績（上記[3]で○印を付した3点以内、コピー可）

[5]推薦状（2通、応募者の専門性や能力について説明できる方によるものが望ましい）

7. 応募期間 令和8年（2026年）8月31日（月）（日本時間）23時59分まで

8. 提出先 JREC-IN Portal サイトの「JREC-IN Portal Web 応募」から提出。Web 応募方法については下記リンクより確認のこと。

JREC-IN Portal Web 応募利用方法

[https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/manuals/jrec-in-portal\\_user\\_manual\\_ja.pdf](https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/manuals/jrec-in-portal_user_manual_ja.pdf)

郵送および電子メールによる応募は受け付けない。ただし、業績の根拠資料が紙媒体の書籍など電子データがない場合に限り、当該資料を下記まで郵送のこと（他の書類は上記「Web 応募」で提出）。

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 イースト1号館 E-B-206

九州大学大学院経済学研究院長 大西 俊郎 宛

（書留郵便とし、封筒に「コーポレート・ガバナンスと監査教員応募書類」と表記すること）

9. 審査方法 第一次審査（提出書類による資格審査および提出された業績の審査）および第二次審査（面接審査ならびに公聴会）を行う。第二次審査の要領は対象者に別途通知する。

10. 結果通知 決定し次第、本人に通知する。

11. その他 [1]提出書類の形式面に関する照会は、九州大学人文社会科学系事務部総務課人事係まで（直通電話：092-802-6308、E-mail：[jbsjinji@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:jbsjinji@jimu.kyushu-u.ac.jp)）。

[2]第一次審査の合格者に対して第二次審査を行う場合、通知する必要から、必ず連絡のとれる手段（メールアドレス、電話番号〔携帯電話番号を含む〕など）を明記のこと。

[3]提出された書類は原則として返却しない。

[4]公聴会については、九州大学の旅費規定に従って国内旅費を支給する。  
ただし、面接審査についてはこの限りでない。

[5]九州大学では、教員・研究者の研究環境向上のための支援を実施している。

- ・研究費獲得支援
- ・研究費獲得支援プログラム
- ・国際的研究費獲得支援 他
- ・主に若手研究者を対象とした支援
- ・研究スタートプログラム
- ・研究機器・設備の共用体制整備 他
- ・出産・育児などのライフイベントに伴う研究継続支援
- ・学内保育施設（ひまわり保育園、たけのこ保育園）
- ・ベビーシッター利用補助制度 他

上記以外の支援や制度詳細は、九州大学 HP を参照のこと。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/career/support>

九州大学 HP>九州大学について>教員・職員公募情報>研究者支援制度一覧

[6]九州大学では「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン推進宣言」に基づき、教育・研究・雇用における機会均等と多様性尊重を推進している。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/approach/diversity-equity-inclusion/>

九州大学 HP>九州大学について>大学の取組>ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョンの促進

[7]大学敷地内全面禁煙

[8]過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入が必要。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがある。

以上